

令和4年度 3年進路通信 雲外蒼天 第3号

令和4年4月27日

1 進路希望調査 提出に寄せて

さて、先日「第1回進路希望調査」が実施されました。まずは多くの生徒が期限を守り、提出できたことについて、本当にすばらしいと思います。進路について前向きに捉え、取り組もうとしている生徒が多いということです。進路担当として、とても安心しました。

改めて言っておきます。希望する進路の実現に向けて、**まずは期限を守ることが合格の条件**です。「ちょっとくらい遅れたって…」確かに学校内の処理だけですむのなら、それでも何とかできるでしょう。(必ず誰かの迷惑にはなっているのですが…)でも、そうでないものもたくさんあります。例えば「入学願書」などがそれにあたると思います。「〇〇日△△時締め切り」と決められたら、たとえ1分遅れただけでも受け付けてはもらえません。

実は今回、期限が守れなかった人も数人いました。とても心配です。「入学願書」の時だけしっかりできるのでしょ

うか？
実際の話、例年、願書提出の日に願書を持ってくるのを忘れて、家に取りに帰ったり、電話をして家の人に届けてもらったりする人がいます。また受験料の振り込みを忘れていて、願書提出の当日に慌てている人がいます。担任の先生が提出物について期限をうるさく言うのは、そのようなことのないように、習慣づけるためです。そもそも期限を守らないというのは、その人の信用に関わる大きな事柄でもありますが…

期限を守れない人は合格から遠ざかってしまいます。合格できないと言うより、受験ができないということ、分かっていますよね。

今後も大事な提出書類が続々と出てきます。期限内にしっかり話し合っ

2 さらに高みへ 期限前日までに提出を

さて、期限を守ることではできたとしても、もう1つ気にしなければならないことがあります。それは、内容に不備(誤り)があった時の対応です。

先生方は提出された書面を細かくチェックしてくれています。時間的な余裕がもてることで、その後の対応、修正も慌てずにできます。これが受験生にとってほしい不問律(互いに心の中で了解し合っているきまり)です。

不備(誤り)がないようにすることはもちろんですが、提出期限当日では間に合わない不測の事態が起こりえるかもしれないこと、提出期限当日に出すことはリスクが伴うことを理解し、遅くとも期限前日までに提出し、先生方と共に確認できるようにしていきましょう。